



冬の空は澄み切っていた。  
2歳になる息子・八朗太くんが庭でボールを蹴る。  
蹴り返してこいという。  
うまく蹴れないから空振りもある。  
八朗太くんを持ち上げたら、土の匂いがした。

時宗 雅彦 × 真由美 × 八朗太 × お腹の赤ちゃん

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol.5

UP! SPECIAL  
HAPPY is  
FAMILY

お父さんとお母さんは  
日本写真映像専門学校で知り合った。  
二人が愛し合って八朗太くんが生まれた。  
空があって、山があって、土がある。  
それで充分じゃないか。



4月に赤ちゃんが誕生します。「今度は女の子がいいですか？」  
「どちらでもいいです。健康であれば」「わかっていただけると  
いろいろ準備ができていいけど」(笑)男の子でも女の子でも  
いい。時宗家らしさの教育スタイルならカッコいいハズ。

兵庫県・小野市の盆地に時宗雅彦さん(33)の家がある。「この盆地は冬は寒いんですよ。雪は降らないんですけど。夏は暑いですよ」(笑)と雅彦さん。彼の足元を見ると靴下を穿いていない。どうやら彼は寒さには強いようだ。「コーヒーでも」と奥さんの真由美さん(32)、その前を走ってきたのが八朗太くん(2)。コーヒートっぷりそうになる。元気である。部屋には木のオモチャがいっぱい。そのひとつひとつを八朗太くんは見せてくれる。家具は彼のクレヨンの落書きだらけ。さながらアートの世界である。この落書きが彼の成長である。「釣りがスキで、この間も加古川でうなぎを6匹も釣ったんですよ」

お父さんの釣り自慢が始まった。この釣りの旅も世界中を行くらしい。インド、ニューヨーク、ナイアガラの滝。NYCでは51cmのヒラメを釣ったらしい。この自慢話を八朗太くんは20年くらい聞かされるのだろう。日本写真映像専門学校の写真学科を卒業したが現在は実家の会社に勤務。毎日が営業で忙しくしているという。「写真は趣味で撮ってますよ」(笑) 本当は写真は趣味が一番いい。真由美さんも写真学科の卒業で、二人で八朗太くんの写真を撮っているのだろう。「写真どころかチャットでも目が離せないんですよ」(笑) そういえば大きなテレビがあつて先ほどから放送しているが家族の話し声のほうが大きくて何を放送しているのかもわからないし、誰も見ていない。「テレビですか? 朝から晩まで付きっぱです」(笑) 真由美さんのお腹には新しい命が「4月の予定です」この家族は笑い声があつて、楽しい。益々、にぎやかな家族になるのだろう。庭には八朗太くんの滑り台。何とも何ともは八朗太くんは滑ってくれ。次はサッカーボールを蹴る。八朗太くんの足は忙しい。この足が未来のステキな土を踏みしめるのだろう。(は)